

# 新治西部地区

新治西部地区別計画推進策定委員会

地域

## 新治町、十日市場町、長津田みなみ台7丁目の一部 (十日市場団地地区を除く)

緑区の西北に位置し、北は恩田川を境に青葉区に隣接しており、新治町、十日市場町の一部（十日市場団地地区を除く）、長津田みなみ台7丁目の一部（後谷地区）で連合自治会を形成しています。十日市場駅南側を中心に、公共施設、商業施設、医療機関やマンションなどの集合住宅を中心とした住宅が密集している一方、横浜線北側や新治町には農地や新治市民の森などの緑地も多く残されています。

### <主な関連施設>

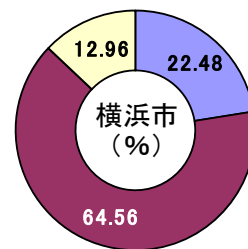
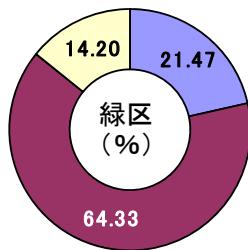
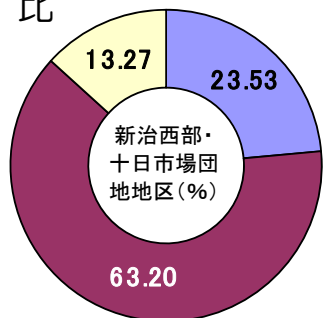
- 最寄駅：十日市場駅（JR横浜線）
- 震災時避難場所（地域防災拠点）：新治小学校、十日市場小学校
- 地域ケアプラザ等：横浜市十日市場地域ケアプラザ

### <年齢区分別人口>

人口比

平成26年(2014年)9月末

■高齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) □年少人口比率(0~14歳)



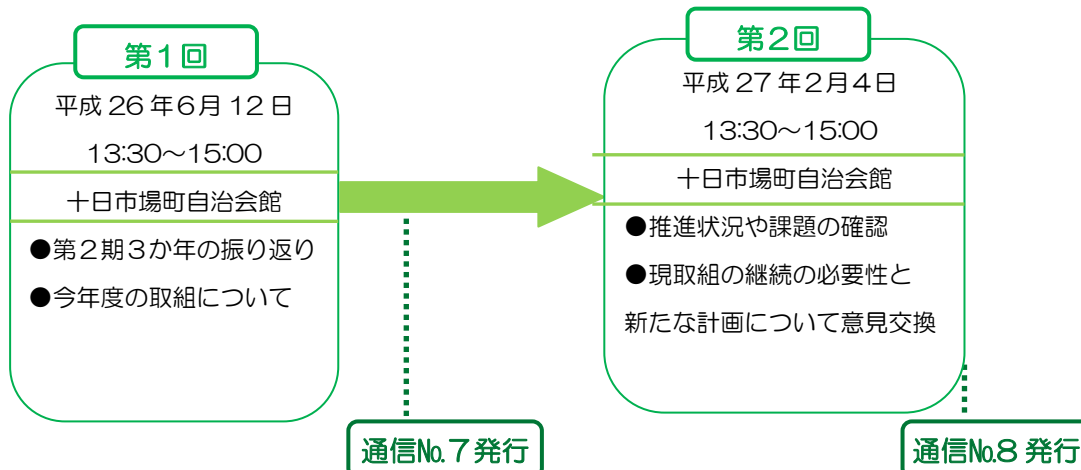
75歳~	2,349人
65~74歳	2,255人
15~64歳	12,364人
6~14歳	1,678人
0~5歳	918人
合計	19,564人

75歳~	16,899人
65~74歳	21,462人
15~64歳	114,942人
6~14歳	15,723人
0~5歳	9,654人
合計	178,680人

75歳~	381,069人
65~74歳	455,152人
15~64歳	2,401,961人
6~14歳	293,856人
0~5歳	188,228人
合計	3,720,266人

### 地区別計画推進策定委員会の開催

注) 上記の人口データには、新治町、十日市場町及び長津田みなみ台7丁目のデータを集計しています。



緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成26年度地区別計画推進状況



# 新治西部地区



地域での「つながり」を深め  
顔の見える **新治西部地区** を目指して！

新治西部地区では、2つの目標の実現を目指し、様々な活動を行っています。

## 平成26年度の主な取り組み

連合自治会では、子どもたちが地域で楽しい体験をし、そこから「顔の見える関係づくり」につなげたいと、「宝探しウォーク」や「お楽しみ会」などの行事を、子ども会、地区社協、青少年指導員、スポーツ推進委員などと連携し、毎年、趣向を凝らして実施しています。

また、単位自治会で取り組む「夏祭り」も共通チケットを導入するなど工夫しながら、自治会間の交流も促進しています。



平成26年度新治西部  
宝探しウォーク大会

(写真：「宝探しウォーク」の様子)



(写真：「第2回地区別計画推進策定委員会」の様子)

## 次期計画の策定に取り組んでいます！

平成28年度から始まる「みどりのわ・ささえ愛プラン」第3期計画の地区別計画策定に向けて、地区別計画推進策定委員会では、意見交換やアイデア出しを行ない、地域の課題解決を目指した次期計画の素案作成に取り組んでいます。

新治西部地区別計画推進策定委員会は下記の各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・児童委員 ●保健活動推進員 ※順不同
- 十日市場中学校 ●十日市場中学校PTA ●十日市場小学校 ●十日市場小学校PTA ●新治小学校
- 新治小学校PTA ●消防団 ●老人会 ●青少年指導員 ●スポーツ推進委員 ●自治会防犯部



これからも自治会エリアや年代を超えた交流を通じて、  
みんなの顔が見える、元気な街になるように取り組んでいきます。

新治西部地区別計画推進策定委員会



新治西部地区別計画推進策定委員会  
平成26年 9月発行 No.7

## 新治西部地区別計画推進策定委員会通信

平成26年6月12日(木)に、十日市場自治会館において、「第1回 みどりのわ・ささえ愛プラン新治西部地区別計画推進策定委員会」を開催しました。今回は、これまでの3か年の取組の報告や、今年度の取組について意見交換を行いました。



委員会の様子▲

## みどりのわ・ささえ愛プラン 新治西部地区別計画目標

- ☆地域の中での孤立化をなくし、みんなの顔の見える環境を目指します。
- ☆地域情報を多くの人に届けるため自治会加入を促進します。

### ★★★新治西部地区別計画推進策定委員会とは……

新治西部地区では「みどりのわ・ささえ愛プラン」に基づき、平成23年3月に「新治西部地区別計画」(平成23年度～平成27年度)を策定し、2つの目標を定めました。

地域の方々に構成する「新治西部地区別計画推進策定委員会」は、今年で4年目を迎え、地域の取組の共有、地区別計画の目標達成に向けた具体的取組の検討・進捗状況の把握、意見交換等を行っています。

#### 委員会のメンバー

自治会、消防団、スポーツ推進委員、青少年指導員、老人会、自治会防犯部、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、主任児童委員、保健活動推進員、学校・PTA(十日市場中学校、十日市場小学校、新治小学校)

### みどりのわ・ささえ愛プランとは?

誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所などが協働で取り組む、緑区の『第2期地域福祉保健計画』です。

今年度は第2期の計画推進とともに、第3期の計画策定に取り組みます。



## これまでの地区での主な取組

-3か年まとめ-

さまざまな行事を通じて、世代間の交流が深まりました。また、連合自治会全体の取組が増えました！

### 平成23年度

- ・十日市場小学校「ふれあい給食会」を実施しました。
- ・新治小学校、十日市場小学校では、田植え体験をしました。
- ・後谷地区では、小学生の「お泊りキャンプ」を行いました。
- ・十日市場町自治会便り第1号が発行されました。



### 平成24年度

- ・後谷長寿会主催「おしゃべりサロン」を開始しました。
- ・連合自治会主催の「クリスマス会」を開催しました。
- ・後谷地区では、「後谷菜園」で、さつまいもなどを収穫しました。
- ・十日市場町では、災害に備えて玄米備蓄倉庫を作りました。



### 平成25年度

- ・夏祭りの参加者を増やすため、チケット制を導入するなど各自治会で工夫しています。
- ・「お楽しみ会（クリスマス会）」や「宝探しウォーク」など連合自治会のイベントを開催し、交流を図りました。



## 第1回委員会での主な意見

-3か年を振り返って-

- ・地区別計画の取組を通じて、地域のコミュニケーションやふれあいができていると感じています。
- ・老人会は様々な活動しているが、退会する方もいて会員が増えない。会員を増やすことが課題です。
- ・学校の学習や活動は地域に支えられています。田植えをしたり、給食で地元食材を使ったりしています。
- ・連合自治会主催の宝探しウォークには300人の参加がありました。



-今年度の取組について-

- ・新治西部連合自治会では、今年度、120本のブルーベリーの苗木を植えました。
- ・十日市場町では自治会ホームページの作成を検討しています。また、来年度からは米の備蓄の切り替え時期を考え、防災訓練を11月以降にしたいと思います。
- ・新治町は防犯のため、老人会、子供会と協力して夜間合同パトロールを計画しています。
- ・後谷では、気軽に自治会活動を手伝えるよう「できる人ができる時にできることをする」応援隊を結成しました。夏祭りやお泊りキャンプなど、子どもが元気になる企画をすることで参加者も増えてきました。
- ・夏祭りで各自治会の交流ができるよう、「じゃんけん大会」の共同チケット制等を取り入れました。



自治会などが主催する地域のイベントへの  
皆様のご参加をお待ちしています！！



連絡先 新治西部地区別計画推進策定委員会事務局  
緑区区政推進課 (TEL) 930-2218



新治西部地区別計画推進策定委員会  
平成27年 3月発行 No.8

## 新治西部地区別計画推進策定委員会通信

### 次期地区別計画(H28~32)の策定検討に取り組んでいます!

平成27年2月4日(木)に、十日市場自治会館において、「第2回 みどりのわ・ささえ愛プラン新治西部地区別計画推進策定委員会」を開催しました。

今回は、昨年12月に開催された「新治西部地区地域課題を考える会」で話し合われた内容を踏まえて、第3期計画に向けた課題確認と今後の取組等について意見交換を行いました。

この通信では、その内容の一部をご紹介します!



委員会の様子▲

#### 「地域課題を考える会」を開催しました!

#### STEP 1



平成26年12月3日(木)に、十日市場自治会館において、「地域課題を考える会」を開催しました。今回のテーマは、「地区計画策定に向けた地域課題の抽出」をテーマに、参加者が4グループに分かれて話し合い、その後、その内容をグループごとに発表しました。

参加者から出された地域課題は、「自治会加入率の向上・次世代の担い手づくり」「高齢化」「少子化・子どもの育成」「ごみ・地域清掃」「防災・防犯」「空き地・空き家の活用」「交通・まちの安全」など多岐にわたりましたが、これらの課題認識を踏まえ、次期地区別計画を策定していくことを確認しました。



#### STEP 2

#### 区民アンケート～速報(一部抜粋)の報告

推進策定委員会では、意見交換の前に事務局から「みどりのわ・ささえ愛プラン」の「区民アンケート地区別集計結果速報」の報告がありました。

【新治西部地区の回答結果】(男性32人、女性40人 計72人)

アンケート中の「特に重要な福祉保健の取組」を選択する項目への回答では、『地域での「つながり」のあるまちづくり』(55.6%)が最も多く、次いで、『必要な「情報」があるまちづくり』(48.6%)となり、いずれも区の平均を上回りました。

#### アンケート概要

- ◆調査期間 平成26年8月21日～9月8日
- ◆調査対象 20歳以上の緑区民 4,500人
- ◆調査方法 郵送による配布及び回収
- ◆有効回答 1,301人



裏面へつづく

## 「地区別計画推進策定委員会」での検討開始!

STEP 3

推進策定委員会では、「地域課題を考える会」で挙げられた課題のうちの3つをテーマに、それぞれの団体として既に取り組んでいることやこれからできそうなことについて、意見交換を行いました。

## 課題2 少子化・子どもの育成

- ・子どもを地域で守り育てていきたい。
- ・学校との連携も重要。

## 取組・意見

- 育児で孤立していないか、虐待のリスクがないか等を踏まえ「赤ちゃん訪問」を行っている。地域子育て支援拠点等が親同士の情報交換の場になっている。(主任児童委員)
- 十日市場小学校では、地域の皆さんの協力で米づくりの学習を続けている。ソーラン節や落語なども、地域からお呼びがかれば披露したい。(小学校)
- 子どもの育成と言いながら、地域によって公園に差がある。(自治会)

## 課題1 地域の高齢化

- ・高齢者の孤立化が懸念される。
- ・地域での見守りが必要。

## 取組・意見

- 認知症を地域の課題として、今後十日市場団地とも連携していきたい。(民生委員)
- 認知症に関する研修を通じ認知症を正しく理解することで、患者やその家族が楽しく生活できるのではないかと。(地区社協)
- 十日市場中学校で生徒に対し認知症サポーター養成講座を行っている。(中学校)
- グループホームに出かけ、入居している方と接することで認知症への理解が進むのではないかと。(自治会)
- 高齢者から見守りをしてほしいと思われることが必要。信頼関係を築けるようにしたい。(民生委員)
- 孤立死防止のために、新聞販売所の協力を得て見守りを進めていきたい。(自治会)

## 課題3 自治会などの次世代に向けた担い手づくり

- ・アパート・マンションの方の自治会への加入が少ない。
- ・自治会役員の負担が大きくなり手が足りない。高齢化も進み、後継者が育っていない。

## 取組・意見

- 十日市場町自治会では、青年団を作って欲しいという声がある。青年団には、盆踊り等を手伝ってもらいたい。(民生委員)
- 後谷では3年前に中間層を作りたいということで、自主的に「応援隊」という40代のグループができた。応援を依頼したい時にメールを送り、できる人が協力するしくみになっている。(自治会)
- 班長をしてくれる人がいない。新しい方にやってもらいたい。(地区社協)
- 自治会活動を通じた人との出会いがよかった。自治会に無関心な人にもその楽しさを伝えていけるとよい。(青少年指導員)

今回検討した課題や意見をもとに、次期計画の素案作成を進めていきます。

新治西部地区では、地域の皆さんが顔の見える関係になり、地域の情報をより多くお伝えするため、自治会への加入や地域の活動への参加を進めています。



自治会などが主催する地域のイベントへ皆さんのご参加をお待ちしています!!

♪ あったかいんだから~!!! ♪

連絡先 新治西部地区別計画推進策定委員会事務局  
緑区区政推進課 (TEL) 930-2218